

スズキ、中国に船外機の代理店を設定

スズキ株式会社は、中国でのスズキ船外機の拡販を図るため、現在スズキの四輪車・二輪車を輸入販売している中国子会社 スズキ中国を販売代理店として新たに設定した。

スズキ中国は、4月10日から上海で開催されている「第19回 中国(上海) 国際ボートショー」に船外機を出品し、中国市場におけるスズキ船外機の輸入販売代理店として4月より活動を開始することを発表した。船外機を日本およびタイより輸入し、香港を除く中国国内にて販売していく。

取り扱う機種は、DF2.5からDF300APまで幅広く取り扱い、漁業などの業務市場だけでなく、将来的に発展が期待されるプレジャーボート市場での販売も伸ばしていく計画である。

スズキ中国はスズキの四輪車、二輪車、船外機を取り扱うことで中国市場でのスズキブランド全体の浸透を図り、各商品の拡販につなげていく。

【スズキ中国 概要】

- 本社所在地：中国・北京市朝陽区 （支店：上海市嘉定区）
- 設立：北京本社 2004年10月、上海支社 2010年3月
- 資本金：82,776千米ドル （スズキ株式会社100%）

【第19回 中国（上海）国際ボートショー 概要】

- 会期：2014年4月10日（木）～13日（日）
- 会場：中国・上海世博展覽館（Shanghai World Expo Exhibition and Convention Center）
- 昨年の出展者数：約500社
- 昨年の来場者数：約3万5千人
- スズキ中国が出品する船外機：DF20A、DF25A、DF30A、DF60AV、DF90A、DF140A、DF175TG、DF300AP(8機種)